

環境配慮個票

事業名	農業競争力強化農地整備事業 (経営体育成型)	地区名	庄毛	受益面積	21.6ha
関係市町村名	室戸市	予定工期	令和2年度～令和6年度		
総事業費	533,000千円	R3年度以降事業費	494,701千円		
総事業量	区画整理工 21.6ha	R3年度以降事業量	区画整理工 21.6ha		
マスタープランの区分	環境配慮区域	自然公園等の指定	無		
既存資料による希少種の情報の有無	有 (R2 環境調査資料)				
周辺の環境	<p>室戸市は、高知市の東方78kmに位置し、太平洋にV字形に突出した日本八景の室戸岬を中心に東西53.3kmの海岸線を有している。地形は面積の約8割以上を山林が占め、南北に四国山地が縦走し、海岸近くでは特異な海岸段丘を形成している。気候は年間を通じて温暖であり、亜熱帯性気候の性格を帯びている。年平均気温は16℃台、年間降水量は、2000mm以上と高温多湿な特徴をみせビワをはじめ作物の栽培を行っている。</p> <p>本地区は高知県の南東部に位置し、地域の南側は土佐湾に接している西ノ川左岸沿いに展開する平地であり、平成30年度に農事組合法人庄毛ファームを設立し、高収益作物の栽培・販売に取り組んでいる。</p>				
地区の環境の特性	<p>・概況 本地区の農業は、二級河川西ノ川の左岸沿いに広がる農地で、水稻を中心に施設ピーマン・ショウガ・そば・もち麦等の栽培が行われている。地区の農家は、高齢化及び後継者不足が進み、営農継続が困難な状況になってきているため、担い手への農地集積が地区の課題となっている。</p> <p>・植物 地区内の環境は、水田・休耕田、農業用水路、農道などで構成されている。 現地調査の結果、水田や水田周りの環境に生育する植物が、合計92科259種確認された。 このうち希少種は、ミズマツバ（環境省VU、高知県NT）、ミズネコノオ（環境省NT、高知県NT）、スズメノハコベ（環境省VU、高知県NT）の3種で、何れも稲刈り後の水田で確認された。</p> <p>・両生類 現地調査の結果、水田や水田周りの環境に生息する両生類が、合計4科5種確認された。 このうち希少種は、アカハライモリ（環境省NT）、トノサマガエル（環境省NT）の2種で、水田や水路で確認された。</p> <p>・魚介類 現地調査の結果、水田や水田周りの水域に生息する魚介類が、合計7科10種確認された。 このうち希少種は3種で、水路でニホンウナギ（環境省EN、高知県NT）とヒラテテナガエビ（高知県NT）、水田でヒラマキミズマイマイ（環境省DD）が確認された。</p> <p>・その他 その他の希少種としては、ウスイロシマゲンゴロウ（高知県NT）が水田で確認された。</p>				
配慮すべき事項	<ol style="list-style-type: none"> 希少な動植物への配慮 その他周辺環境への負担軽減 				
配慮方針	<ol style="list-style-type: none"> 工事区域にある希少種については、類似環境を探し、移動などの措置を講ずるとともに、石積・スロープなどの施工により、生息場を創出する。 周辺環境への配慮として、降雨時での施工は行わず、場合によっては工事区域下流部に沈砂池を設けるなど、周辺河川への濁水流出を極力抑制する。 				